

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

英語	教出（教育出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○ペアやグループで取り組むような内容が少なく、誰かと一緒に考える・作業をする・他の人の話や考えを聞いて、そこから新しい発見に繋げるといった活動に配慮を要する。 ○Words list の索引欄が1ページに3分割されている状態で記載され、語彙を調べて見つけるという作業が行いづらく、工夫を要する。 ○speak・My Project・Tips の項目で speaking を扱う内容いくつかが設けられているが、他の3技能の掲載の量や方法と比較して定着に結び付けるための学習量が少なく、さらなる改善工夫を要する。 ○本文で扱う項目の多くが、あり触れた会話場面という形が多く、言語や国に結び付く文化的な背景や国際的な課題について考えたり、自身の考えを述べる学習が少ない。 ○QRコードの掲載位置が各 Lesson の初めのみになっており、セクションやパートごとの確認ができるようにより配慮を要することに加え、視聴可能内容についても本文のみとなっており、単語や関連動画が付属しておらず、内容に乏しい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

英語	光村（光村図書出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○ You Can Do It! では、コミュニケーションの目的に応じて、伝える工夫や表現を生徒同士で協働して考える thinking の活動を盛り込み、生徒が主体的・対話的で深い学びを実現させられるよう工夫されている。 ○ マンガを用いて、自然な流れで新出文法が提示されており、生徒にとって理解しやすい工夫がされている。 ○ 小学校から慣れ親しんでいる表現や文法事項から学べる配列になっていたり、未習事項でも会話表現などが積極的に使われていたりするため実際のコミュニケーションに活かすことができるよう工夫されている。 ○ Let's Read における新出語句の語数が、英文の長さに比べると非常に多く、未収の語彙を推測しながら読むことがかなり難しくなっている。 ○ Unit のほとんどが会話形式であり、reading 教材が、各 Unit の Goal と Let's read など少なめである。また、Goal の語彙数も少なく、読む力を養うには工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

英語	啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○各Unitのテーマが新しく生徒の興味関心を惹きつけるリアルな題材を扱っており、生徒が主体的に考え、対話を通して考えを深め「伝えたい」「読んでみたい」という思いを引き出すことができるよう工夫されている。 ○各UnitのpartごとにGet Ready, Practice, Useという流れで段階的に新出文法を練習できる構成になっており、文法から表現まで自然な流れで学んでいくことができる。 ○2年生より各Unitに「Express Yourself」があり、段階的に学習したことを見際のコミュニケーションで活用できる技能を身につけることができるよう設定されている。 ○各Unit最後に「more information」があり、外国語の背景にある文化に対する理解を深める工夫がされており生徒が主体的に学んだり、理解したことを伝えたりする活動ができる。 ○「Targetのまとめ」での文法のまとめが、絵や図・イラストなどの理解を助けるものが少なく、工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	東書（東京書籍株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材の最後には「考えよう」「自分を見つめよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示され、考えを深めることができるよう工夫されている。 ○障がいのある人の生き方、子どもの権利条約、国際協力など、様々な教材を通して、人権尊重についての認識を深めることができるように配慮されている。生徒の豊かな心の涵養もさることながら、教員にとっても学級経営のヒントが描かれている教材があり、ともに学ぶことが出来るよう工夫されている。 ○比較的写真が少なく、長文の教材が多いため、特に中学1年生において、指導時に配慮を要することとなる。 ○各教材の冒頭に主題となるテーマが示されていることで、生徒自らの気づきや考えを促すことができない。SNSでのトラブルは児童にとって身近な問題であるが、それを取り扱った教材の中には、内容が短絡的な結末になり、一読しただけで興味を削がれるものがある。 ○「PLUS+」が配置されているページでは、右ページから始まっておらず、読みづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	教出（教育出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○1年では自分自身に関することを、2年では人との関わりを、3年では集団や社会との関わりの教材を掲載することで、生徒の発達段階や学校行事の時期を考慮した教材を3年間見通した配列にするよう工夫されている。 ○都道府県にゆかりのある人物とその言葉を3年間掲載することで、先人の考え方につれ、自己の生き方について考えを広げられるよう工夫されている。 ○「いじめや差別のない社会」について深く考える教材を複数組み合わせたユニットをつくり、コラムページと組み合わせて多面的・多角的に考え深めていくことができるよう工夫されている。また、児童の心を揺さぶる感動的な教材や興味・関心を引き出し深く考えたくなる教材を配置することで、自己を見つめ考えを深めることができるよう配慮されている。 ○体験的な学習を取り入れた教材では、多様な指導方法を行うために役割演技の活動を取り入れているが、主体的・対話的で深い学びを得るには配慮を要する。 ○「道徳の学びを記録しよう」では、内容項目が固定されてしまう。さらに、授業の記録が縦書きで記入しづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮をする点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	光村（光村図書出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材の冒頭には指導内容項目が示されており、生徒が本時の見通しを持ちながら取り組めるよう配慮されている。さらに各教材の終わりには「考え方」「見方を変えて」「つなげよう」を配置し、生徒が考え、話し合うための視点が示され、考えを深めるよう工夫されている。 ○文章の分量・難易度等多様な教材を発達段階に応じ、学年ごとに適宜配置し、授業改善に資するよう工夫されている。 ○学校生活において現実に起こりうるテーマを取り扱ったものや、「思いやり、感謝」と「遵法精神」という双方の角度から取り扱うことのできるものなど、秀逸な教材が多く配置されており、発達段階に応じて多面的・多角的に考え、人間としてどう生きるべきかを深く考察できるように配慮されている。また、情報モラルに関する教材は全学年に配置されており、SNSを使う際のルールや人間関係への影響などが取り上げられている。 ○全編漫画の作品は、「道徳教育を通して、豊かな心や創造力の滋養をめざす」には授業展開に広がりがなく、工夫を要する。 ○3年で扱う教材には、2年国語科において学ぶ（令和2年度段階・三省堂）ものと同じ題材を扱うものがあるが、それを上回る気づきや感動に欠ける。写真ばかりに興味・関心がいき、文章内容から深めることが難しい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	日文（日本文教出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳科での学び方」で「気づく→考え、議論する、深める→見つめる、生かす」といった問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「学習の進め方」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されている。 ○人物（先人）の生き方から、生きる勇気や知恵などを感じることができるように工夫されている。 ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。 ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目もある。さらに、教材に関連する教科等が巻末に表示されている。また、別冊「道徳ノート」では、教材ごとに振り返りができるよう工夫されている。各学年とも、すべての教材が右ページで始まり、見開きで収まるようになっている。 ○教材の後の「考えてみよう」「自分にプラス1」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、考え、話し合うための視点が少なく、授業展開において工夫を要する。
1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳科での学び方」で「気づく→考え、議論する、深める→見つめる、生かす」といった問題解決的な学習の流れを示すとともに、教材の後に「学習の進め方」を設け、体験的な学習ができるよう工夫されている。④ ○人物（先人）の生き方から、生きる勇気や知恵などを感じることができるように工夫されている。⑤
2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。①
3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目もある。さらに、教材に関連する教科等が巻末に表示されている。また、別冊「道徳ノート」では、教材ごとに振り返りができるよう工夫されている。各学年とも、すべての教材が右ページで始まり、見開きで収まるようになっている。⑤
1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○教材の後の「考えてみよう」「自分にプラス1」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、考え、話し合うための視点が少なく、授業展開において工夫を要する。③
2 内容の取扱い	○特になし
3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○特になし

道徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを記入できる書き込み欄がすべての教材の道徳的価値について考える箇所の下にあり、考えたことをすぐにメモできる配慮がなされている。 ○教材を補充する特設ページ「クローズアップ」や「クローズアッププラス」では、多面的・多角的な視点から振り返って考え、さらに新しい見方や考え方を生み出せるよう配慮されている。 ○特設ページ「深めよう」に具体的な例が提示してあるが、「自分だったらどうするだろう」という問い合わせがなされていることが多く、対話的で深い学びの実現には配慮をする。 ○特設ページ「深めよう」では、オリンピックへの参加や柔道選出のガッツポーズについて支持するかしないかといった活動が取り入れてある。支持するかどうかが論点ではなく、主体的な学びには結びつかない。また、笛の教材では、誰のものにすべきだったであろうと考えさせる問い合わせもあり、視点がずれている。さらに、3年生になってもまだ役割演技をする活動が組み込まれており、体験的な活動を取り入れるあまり自分の対話の時間を取ることできず、自己を見つめ考えを深める学習へとは繋がっていない。 ○教材の巻末に学期ごとの振り返りとしての学びの記録がついてあるが、教材ごとの振り返りを記録することができない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを記入できる書き込み欄がすべての教材の道徳的価値について考える箇所の下にあり、考えたことをすぐにメモできる配慮がなされている。④ ○教材を補充する特設ページ「クローズアップ」や「クローズアッププラス」では、多面的・多角的な視点から振り返って考え、さらに新しい見方や考え方を生み出せるよう配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い	○特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○特設ページ「深めよう」に具体的な例が提示してあるが、「自分だったらどうするだろう」という問い合わせがなされていることが多く、対話的で深い学びの実現には配慮をする。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○特設ページ「深めよう」では、オリンピックへの参加や柔道選出のガッツポーズについて支持するかしないかといった活動が取り入れてある。支持するかどうかが論点ではなく、主体的な学びには結びつかない。また、笛の教材では、誰のものにすべきだったであろうと考えさせる問い合わせもあり、視点がずれている。さらに、3年生になってもまだ役割演技をする活動が組み込まれており、体験的な活動を取り入れるあまり自分の対話の時間を取ることできず、自己を見つめ考えを深める学習へとは繋がっていない。①
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○教材の巻末に学期ごとの振り返りとしての学びの記録がついてあるが、教材ごとの振り返りを記録することができない。⑤

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳の時間とは」では、問題解決的な学習の視点を示すとともに、教材の後に「考える・話し合う」を設け、体験的な学習を促すよう工夫されている。教材文の末尾の「考える・話し合う」では、「学習の手がかり」が示され、教材について考える問い・自己に照らして考える問いを用いて、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。さらに、「考えを広げる・深める」が示され、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。 ○別冊「中学生の道徳ノート」では、心に残った授業を振り返ることができ、「学習の記録」では感じたことや考えたことを自由に記述することができるよう工夫されている。また、学習した内容をさらに深めるための資料も掲載され、発達段階に応じ、自ら学習することもできるよう工夫されている。 ○教材の最後には、先人の言葉を掲載しており、生徒が深く考えることができるよう工夫されている。 ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。 ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。
特に優れている点	<p>1 大阪市教育振興基本計画等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳の時間とは」では、問題解決的な学習の視点を示すとともに、教材の後に「考える・話し合う」を設け、体験的な学習を促すよう工夫されている。教材文の末尾の「考える・話し合う」では、「学習の手がかり」が示され、教材について考える問い・自己に照らして考える問いを用いて、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。さらに、「考えを広げる・深める」が示され、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。③ ○別冊「中学生の道徳ノート」では、心に残った授業を振り返ることができ、「学習の記録」では感じたことや考えたことを自由に記述することができるよう工夫されている。また、学習した内容をさらに深めるための資料も掲載され、発達段階に応じ、自ら学習することもできるよう工夫されている。④ ○教材の最後には、先人の言葉を掲載しており、生徒が深く考えることができるよう工夫されている。⑤ <p>2 内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全学年でいじめについて取り扱われており、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されている。また、全学年で直接いじめを扱った教材や、関連する教材、資料が取りあげられている。① <p>3 その他（外的要素・構成・配列・資料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各学年とも、教材が4つの視点でバランスよく組織・配列されており、複数の教材で設定されている内容項目がある。また、教材に関連する教科等が巻末の表に示されている。⑤
特に工夫・配慮を要する点	<p>1 大阪市教育振興基本計画等との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特になし <p>2 内容の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特になし <p>3 その他（外的要素・構成・配列・資料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特になし

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第1採択地区）

道徳	日科（日本教科書株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭の「道徳科って何を学ぶの？」で「興味・関心をもつ→教材の内容を理解し、問題意識を持つ→みんなで考え、話し合う→自分を見つめる→自分の考えを広げ、深め、発展させる」といった問題解決的な学習の流れを示している。 ○郷土の伝統と文化を学ぶことから、地域に尽くしてきた人たちへの感謝の気持ちと郷土に対する誇りを育て、自らが主体的に郷土の発展のために取り組む心を育めるよう工夫されている。 ○1年生にとって、文章量の多い教材が多く収められている。 ○読み物教材ではない教材が含まれており、道徳的価値について理解しにくく、授業展開において工夫を要する。また、教材の後の「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」では、生徒が考え、話し合うための視点が参考として示されているが、これから自分の生き方についての考えを深めるには工夫をする。 ○授業の振り返りとして、教材ごとに「学習の記録」を書くためのノートや教科書に書き込むスペースがない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）



(別紙2-1)

令和3年度使用教科用図書

調査の観点

(中学校用)

【第1採択地区版】

令和2年6月

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

教科用図書の調査及び研究にあたっての留意事項

1. 調査の基本的態度

(1) 「大阪市教育振興基本計画」等に示された基本的な目標に基づいて調査及び研究をすること。

めざすべき目標像

全ての子どもたちが学力を身に付けながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざします。

そのために、社会が多様化し激しく変化する中で、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう「生き抜く力」を備え、未来を切り拓く心豊かな子どもたちをはぐくむようにします。

基本となる考え方

- ・個人としての尊厳を重んじ、その意見を尊重するとともに、自由と規範意識、権利と義務を重んじ、自己の判断と責任で道を切り拓き、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備え、グローバル化が進む国際社会においても強く「生き抜く力」を備えた子どもたちをはぐくむこと
- ・子どもたちが、我が国と郷土の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた国と、自らが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすこと

(平成29年3月改訂「大阪市教育振興基本計画」より)

(2) 大阪市の教育施策との関連性に基づいて調査及び研究をすること。

2つの最重要目標

- (1) 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現
- (2) 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

2つの「最重要目標」を達成するために重点的に取り組むべき施策

- (1) 全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上
- (2) 安全で安心できる学校、教育環境の実現
- (3) 道徳心・社会性の育成
- (4) 国際社会において生き抜く力の育成
- (5) 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組
- (6) 健康や体力を保持増進する力の育成
- (7) 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援
- (8) 施策を実現するための仕組みの推進

(3) 今日的な教育課題に基づいて調査及び研究をすること。

今日的な教育課題

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等の育成
- (3) 道徳教育を通した、豊かな心や創造性の涵養

※これらの観点をふまえつつ、新たな時代を生きる子どもたちの視点に立った配慮・工夫がなされているかについて調査及び研究を行う

2. 調査会を構成する者の資格要件及び責務

(1) 資格要件は、次のとおりとする。

各調査会において、教科用図書の採択に直接利害を有する者は、調査会を構成する者になることができない。教科用図書の採択に利害関係を有する者とは、特定の教科用図書が採択されることにより直接に利益または損害を受ける者であり、例えば次に掲げる者をいう。

- ア 教科書発行者の役員及び従業員並びにこれらの配偶者及び三親等内の親族
 - イ 顧問、参与、嘱託等いかなる名称によるを問わず、事実上教科書発行者の事業の運営に重要な影響力を有している者
 - ウ 教科書及び教師用指導書の著作・編集者（事実上、著作・編集に参加し、又は協力した者を含む）
 - エ ウの著作・編集者が団体である場合は、当該団体の役員及びこれに準ずる者
 - オ 教科書の供給の事業を行う者及びこれに準ずる者
- ※ 教科書採択に直接の利害関係を有しないまでも、教科書発行者から個別に協力ないしは意見聴取の依頼を受け、著作・編集活動に一定の関与を行うなど、特定の教科書発行者と関係を有する者を、調査員等として選任することは適当ではない。

(2) 責務は、次のとおりとする。

- ア 教科用図書の選定に関する事業内容を理解して、適正かつ公正な調査及び研究を行い、調査の経過及び結果を教科用図書選定委員会（地区部会）に報告しなければならない。
- イ 職務上知りえた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- ウ 調査会を構成する者としての良識と自覚の上に立って、公正確保に留意し、いかなる疑惑をも招くことのないようにしなければならない。

国語選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 言葉による見方・考え方を働きかせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 活動場面の設定や多様な学習活動の組み合わせについて工夫されているか。</p> <p>⑥ 学校図書館などを、目的をもって計画的に活用することについて工夫されているか。</p> <p>⑦ 読書に親しみ、進んで学習や生活に生かすことについて配慮されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

書 写 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>② 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 文字を正しく整えて速く書くことができるようになるとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 毛筆を使用する書写の指導は、硬筆による書写の能力の基礎を養うように配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・構 成 ・配 列 ・資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社会（地理的分野）選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<ul style="list-style-type: none"> ① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。 ② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。 ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。 ④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。 ⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。
2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ① 社会的事象の地理的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。 ② 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解することができるよう配慮されているか。 ③ 調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ④ 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。 ⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。 ⑥ 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。 ⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようすることの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<ul style="list-style-type: none"> ① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。 ② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。 ③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。 ④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。 ⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。 ⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。 ⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。 ⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。

社会（歴史的分野）選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとするこの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社　　会（公民的分野）選　　定　基　　準

項目	観　　点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 現代社会の見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

地 図 選 定 基 準

項目	観 点
1 大阪市 教育振興 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 地図の読み取り、地図に関する情報の収集や処理などの地理的技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 地図や関連資料から社会的事象についての様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 図版等について、学習を効果的に進めることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 効果的に地図を活用するための工夫がされているか。</p> <p>⑦ 社会科の学習内容と関連付けながら、活用できるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

数 学 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連 <small>大阪市教育振興</small>	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 問題解決の過程を振り返り、概念を形成する学習活動について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

理 科 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ 科学的な概念を使用して、自然の事物・現象を日常生活や社会と関連付けることについて工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・構 成 ・配 列 ・資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

音 楽（一般） 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<ul style="list-style-type: none"> ① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。 ② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。 ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。 ④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。 ⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。
2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働きさせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。 ② 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解することができるよう配慮されているか。 ③ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ④ 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう配慮されているか。 ⑤ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。 ⑥ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。 ⑦ 言語活動の扱いについて工夫されているか。
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<ul style="list-style-type: none"> ① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。 ② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。 ③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。 ④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。 ⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。 ⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。 ⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。 ⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。

音 楽（器楽） 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 我が国及び諸外国の様々な音楽のうち、指導のねらいに照らして適切で、生徒にとって親しみがもてたり意欲が高められたり、生活や社会において音楽が果たしている役割を感じ取ることできたりできるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

美術選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。 ② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。 ③ 主題的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。 ④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。 ⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。
2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働きさせ、生活や社会中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。 ② 対象や事象を捉える造形的な視点について理解することができるよう配慮されているか。 ③ 表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるよう配慮されているか。 ④ 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるよう配慮されているか。 ⑤ 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。 ⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。 ⑦ 表現および鑑賞の相互の関連について工夫されているか。
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<ul style="list-style-type: none"> ① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。 ② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。 ③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。 ④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。 ⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。 ⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。 ⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。 ⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。

保 健 体 育 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑥ 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑦ 傷害の防止や健康と環境について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

技 術 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 技術の見方・考え方を働きさせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 · 構 成 · 配 列 · 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

家　庭　選　定　基　準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活の自立に必要な基礎的な理解を図ることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 家族・家庭、衣食住、消費や環境などに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これから的生活を展望して課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

外 国 語（英語） 選 定 基 準

項目	観 点
1 大阪市 教育 振興 基本 計画等 との 関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きさせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ ペア・ワーク、グループ・ワークなどの効果的なとり入れ方について工夫されているか。</p> <p>⑦ 小学校との接続を意識した内容について工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素・構 成・配 列・資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

道徳選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 <small>大阪市教育振興</small>	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方にについての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができるよう配慮されているか。</p> <p>② 生徒が自ら道徳性を養う中で、自ら振り返って成長を実感したり、これから課題や目標を見付けたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 生徒が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されているか。</p> <p>④ 問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 情報モラルに関する指導の充実や、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いに配慮されているか。</p> <p>⑥ 悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、生徒が深く考えることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多様な見方や考え方に対する接しながら、更に新しい見方や考え方を生み出すことで、よりよく生きる喜びを見いだせるよう配慮されているか。</p>
3 その他 <small>外的要素・構成・配列・資料等</small>	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学んだことをさらに深く心にとどめたり、これから思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>